



SKY Perfect JSAT  
Holdings Inc.

# スカパーJSATグループ 2008年度第3四半期業績概況と今後の事業展開

2009年 2月 13日

株式会社スカパーJSATホールディングス



# 将来の見通しに関する記述について

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、これらは、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

## <グループ共通のリスク>

- ・当社グループのサービスに対する需要の低下のリスク
- ・当社グループの事業内容および事業に係わる法的規制等が、将来において改正または新たに制定された場合に当社グループの事業が制約を受けるリスク
- ・新規事業が予定どおりに展開できないまたは業績に貢献しないリスク
- ・当社グループの主要顧客の利用水準の低下または業績変動に伴うリスク
- ・通信技術のデジタル化に伴う画像や音声対応の圧縮技術の高度化、その他の通信、放送、衛星等に関わる技術革新の進展に伴う業績変動リスク
- ・今後、関連分野における戦略的提携もしくは他社との共同関係の構築が想定通りに展開できないまたは、実現できないリスク
- ・為替変動および金利変動等の経済的状況の変化に係るリスク及びそれらが当社グループの資金調達に影響するリスク

## <主として衛星事業に関係するリスク>

- ・通信衛星が故障、機能低下または稼働停止するリスク
- ・衛星の打ち上げ失敗もしくは遅延または正確な軌道投入失敗のリスク
- ・予備衛星の効果的なバックアップ体制が構築できないリスク
- ・衛星の軌道位置および使用する周波数等に係る国際間調整が遅延した場合または不調に終わった場合に当社グループの事業を予定どおりに展開できないリスク
- ・将来の通信衛星の調達に係るコストが、衛星の仕様、為替レート、保険マーケットの状況等により予定した支出額を超過する可能性があること
- ・経済的に見合うまたは付保が必要な事故を全て対象とする保険を得られないリスク
- ・国際的な事業提携が実現しないまたは予定どおりの成果を生まないリスク
- ・重要な子会社・関連会社の事業に関し、米国にて展開する事業が米国市場における受注が想定通りに得られないこと等によって当社の想定どおりの結果を産み出さない可能性があること
- ・日本国内および欧米ならびにアジア地域における競争激化が財政状態および業績に影響を及ぼすリスク

## <主として有料多チャンネル事業に関係するリスク>

- ・同社の事業領域をとりまく経済情勢、特に消費動向に関連するリスク
- ・放送法、通信法等の法制度における変化。特に当社の業務に対する規制または規制の提案が行われた場合や、競合する事業者が新規に事業参入した場合のリスク
- ・デジタル技術分野で顕著な急速な技術革新、また放送ビジネスで顕著な主観的で変わりやすい顧客嗜好等を背景とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる番組やサービスを当社が開発し継続的に提供していく能力に関するリスク



# 本日のポイント

## <経営環境>

- 少子高齢化社会の進展と当社の経営
- 経済・金融危機と当社の経営

## <業績／財務>

- 2008年度第3四半期(累計)決算は、相対的に景気抵抗力の高いビジネスモデルを活かし、ほぼ業績予想通りに推移。
- 通期配当見通し維持。9-12月に自己株式取得。

## <事業展開>

- 年末年始商戦と加入者の状況について
- スカパー！HDと新BSについて
- スポーツコンテンツ 当社の強みを活かすチャンスについて



SKY Perfect JSAT  
Holdings Inc.

# 2008年度第3四半期 グループ業績概況



## 連結損益概要

(単位:百万円)

	FY08/ 1-3Q グループ 連結実績	(参考) 前年同期 グループ 連結実績	(参考) FY08通期 グループ 連結予想	業績 予想比	前年 同期比
営業収益	107,846	90,418	148,000	72.9%	119.3%
営業利益	12,287	9,605	14,500	84.7%	127.9%
経常利益	11,154	9,492	13,000	85.8%	117.5%
当期純利益*1	3,208	10,919	5,000	64.2%	29.4%
1株当たり当期純利益(円)	933.46	3,191.80	—	—	29.2%
1株当たり純資産(円)	50,057.45	49,753.52	—	—	100.6%
EBITDA*2	19,761	20,788	—	—	95.1%
簡易EBITDA*3	28,476	21,365	—	—	133.3%

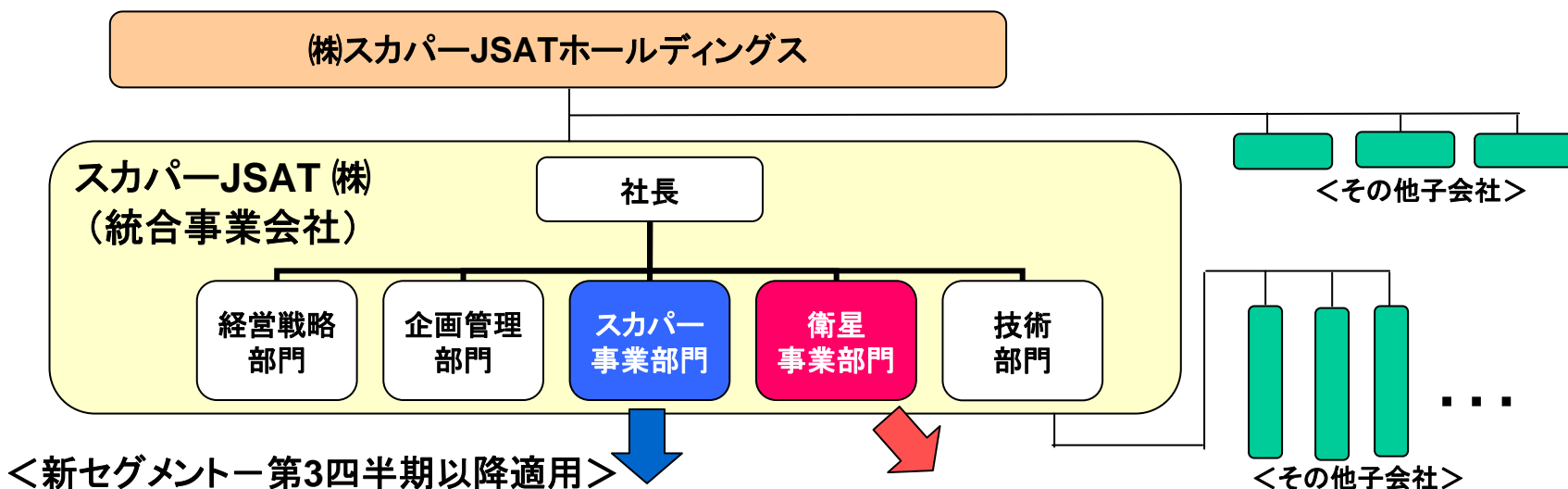
\* 1 FY2008/3Qは有価証券評価損1,695百万円を追加計上。税効果も勘案。

\* 2 EBITDAは当期純利益＋税金費用＋減価償却費＋支払利息にて算出。

\* 3 簡易EBITDAは営業利益＋減価償却費にて算出。



# セグメントの変更



	旧スカパーフェクTV連結	旧JSAT連結	旧宇宙通信
内容	衛星放送プラットフォーム/ 自主コンテンツ放送/有線放送 等	衛星通信/衛星放送	
旧セグメント	放送関連事業	衛星運営事業	
新セグメント	有料多チャンネル事業	衛星事業 (放送関連サービス等)	

\* 経営戦略部門、企画管理部門、技術部門のコストは2つのセグメントに配賦。



# セグメント別連結営業収益等内訳

(単位:百万円)

	FY2008/3Q	構成比	FY2008/ 1-3Q	構成比
有料多チャンネル事業 営業収益	26,362	67.5%	81,406	74.5%
営業利益	2,347	52.8%	8,037	64.2%
衛星事業 営業収益	12,678	32.5%	27,901	25.5%
営業利益	2,093	47.1%	4,472	35.8%
消去及び全社 営業収益	△604	-	△1,461	-
営業利益	△349	-	△221	-
合計 営業収益	38,436	-	107,846	-
営業利益	4,091	-	12,287	-
営業利益率	10.6%	-	11.4%	-

\* 1 当社グループのセグメントは、2008年度第3四半期以降、「有料多チャンネル事業」と「衛星事業」となりました。

\* 2 「有料多チャンネル事業」には、放送プラットフォーム及び衛星放送、有線放送に関する収益及び利益と衛星放送のための中継器利用料収入及び利益を含みます。

\* 3 「衛星事業」には、衛星通信のための中継器利用料その他衛星通信に関する収入及び利益を含みます。

\* 4 構成比は内部取引等消去前の合計額に対する割合を掲載しています。



# 主要子会社別業績概要

2008年度第3四半期累計

(単位:百万円)

名称	スカパー JSAT	JSAT Int'l	衛星 ネットワー ク	DNCC	スカパー ブロード キャスト イング	オプティ キャスト グループ	ケーブル テレビ 足立	スカパー・ ウェル シंक	スカパー JSAT HD	グループ 連結
事業 内容	放送プラット フォーム、 衛星通信	衛星通信 回線の 販売	衛星通信 回線の 再販等	顧客管理	放送	光ファイバ 利用した映 像配信	ケーブル テレビ	コンテンツ 開発・投資	持株会社	
保有 割合(%)	100.0	100.0	92.0	51.0	100.0	100.0	77.4	100.0	—	—
営業 収益	- 96,023	1,406 1,758	3,441 3,159	12,896 13,104	9,228 8,771	3,062 5,371	2,564 2,634	521 331	4,898 801	90,418 107,846
営業 利益	- 15,328	689 357	268 277	454 80	86 57	△3,606 △2,988	458 490	△47 △110	3,819 △373	9,605 12,287
経常 利益	- 15,561	653 341	270 283	457 82	86 57	△3,625 △3,004	464 497	△265 △289	3,752 △542	9,492 11,154

\*1 上段(青字)はFY07/1-3Q、下段(黒字)はFY08/1-3Q。

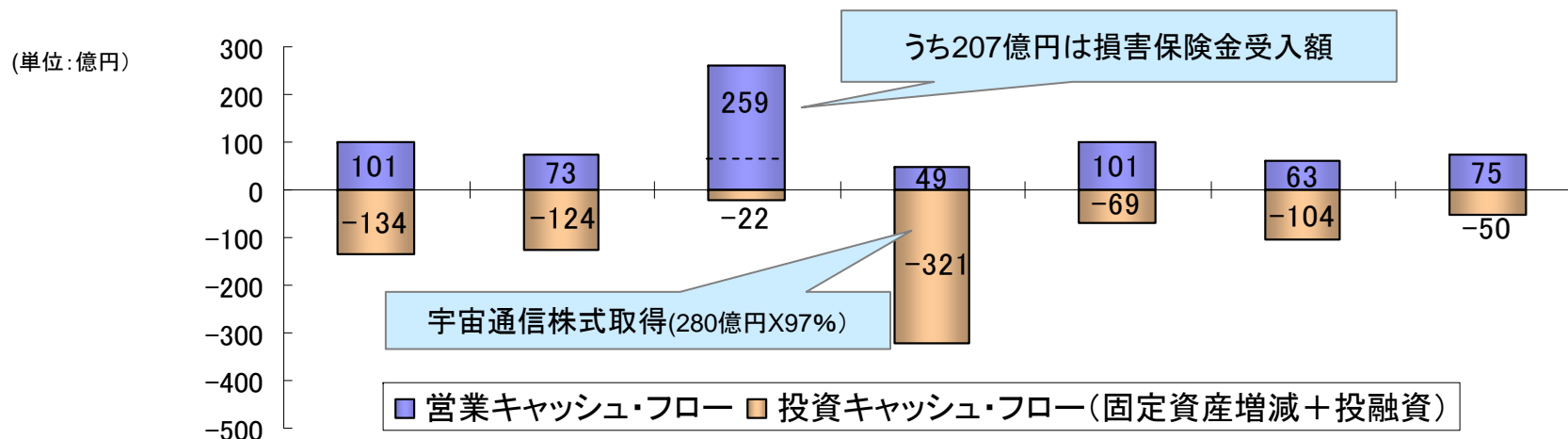
\*2 上記以外の連結対象子会社は、スカパー・モバイル、マルチチャンネルエンターテイメント、eTEN、JSAT MOBILE 及びオプティキャストの子会社であるオプティキャスト・マーケティング(連結子会社計13社)。

\*3 3社合併を4月とみなした場合の参考値





# 連結キャッシュ・フローの推移



(単位: 億円)

	FY07/1Q	FY07/2Q	FY07/3Q	FY07/4Q	FY08/1Q	FY08/2Q	FY08/3Q
営業キャッシュ・フロー	101	73	259	49	101	63	75
投資キャッシュ・フロー (固定資産増減+投融資)	△134	△124	△22	△321	△69	△104	△50
財務キャッシュ・フロー	△38	60	△16	25	△41	△47	△68
現預金及び同等物期末残高	402	469	577	449	445	357	335
運用目的有価証券期末残高	286	148	278	220	212	173	159
総資金期末残高	689	618	855	670	658	531	495
借入金期末残高	661	697	688	968	930	898	859

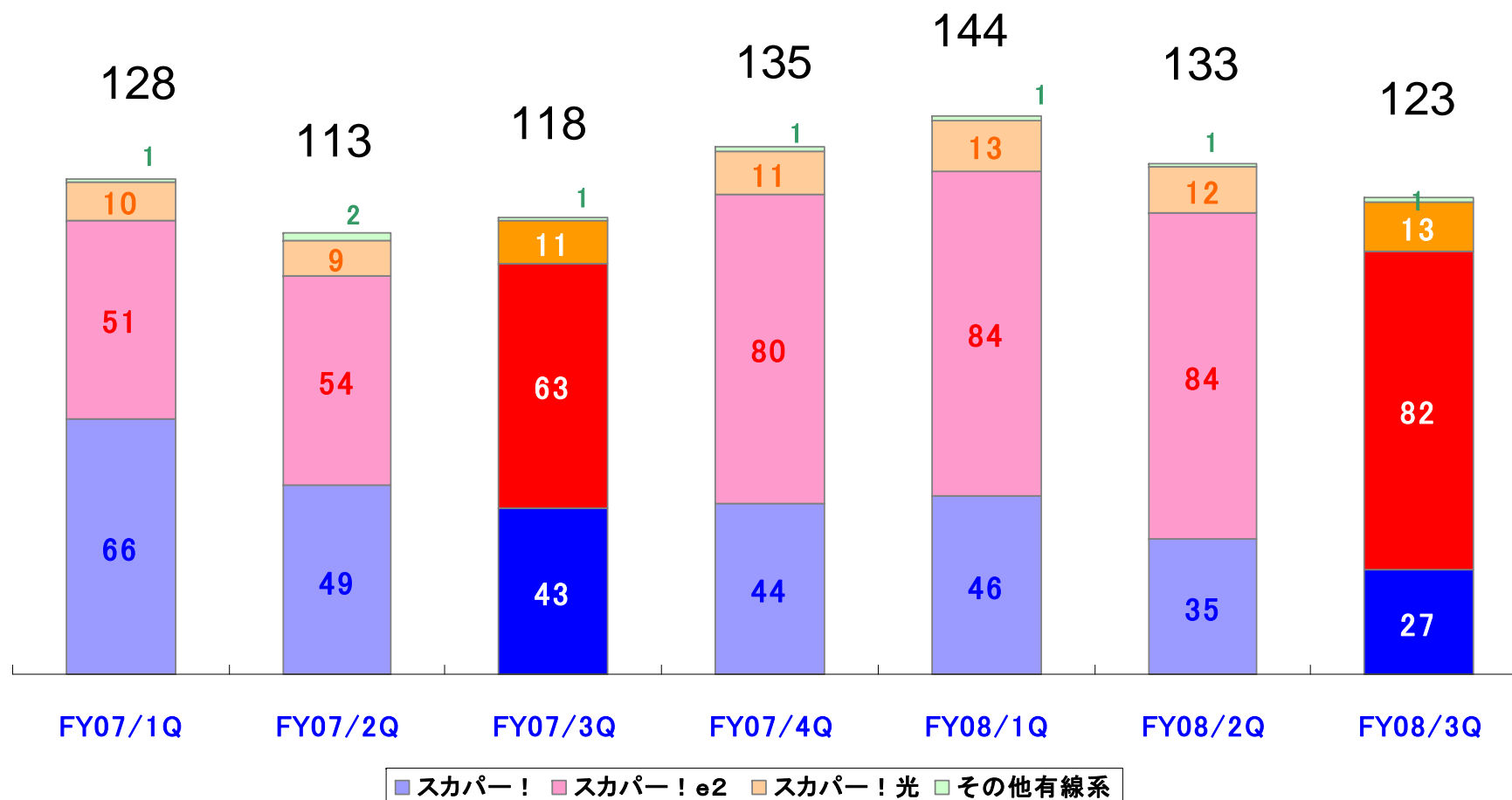
\* 1 FY07通期の営業キャッシュ・フローは483億円、投資キャッシュ・フロー(固定資産増減+投融資)は△672億円

\* 2 2008年12月、当社CPが日銀適格を取得。



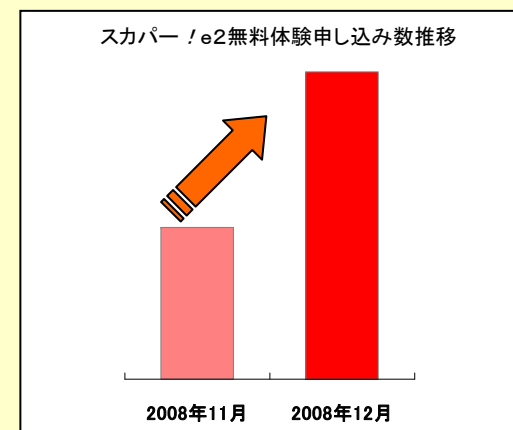
# 新規個人契約件数の推移

(単位: 千件)



## 年末年始商戦と加入者

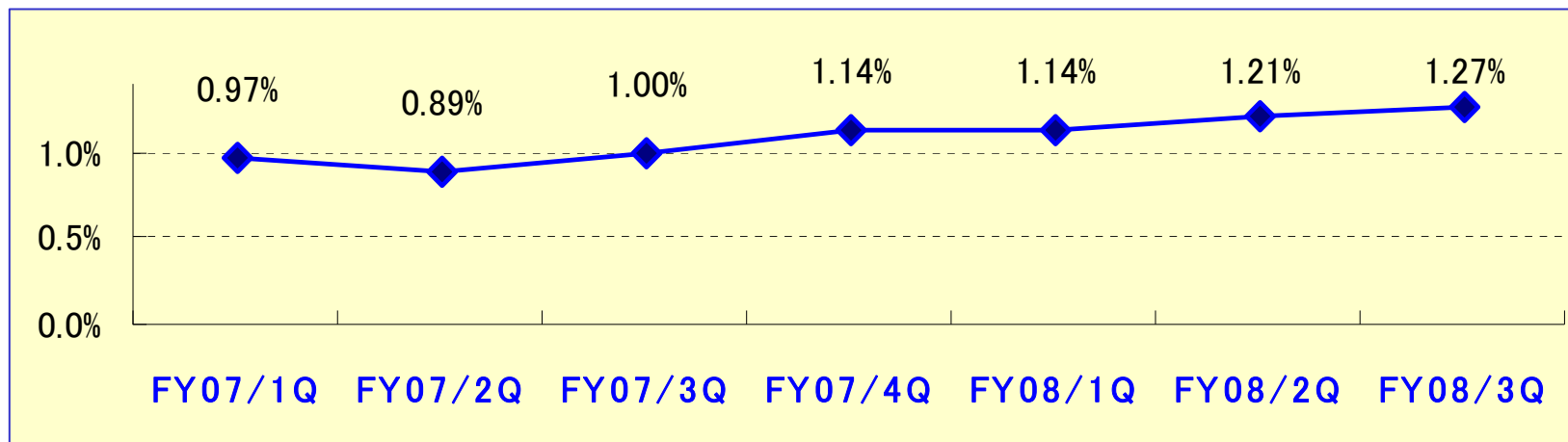
- スカパー！HDチューナーで不具合発生するも対応済み。
- 年末年始のTV販売台数は、大型モデルは苦戦も、中、小型モデルは好調。
- スカパー！e2の無料体験申し込みは大幅増。  
2008年12月の無料体験申し込み数は約9万件で前月の約2倍を記録。  
翌2009年1月のスカパー！e2新規加入者に大きく寄与。
- 2009年1月からの「ペ・ヨンジュン祭り」の効果もあり、  
カスタマーセンターへの入電数が過去最高を記録。





## 個人解約率の推移

### <月次平均個人解約率の推移>



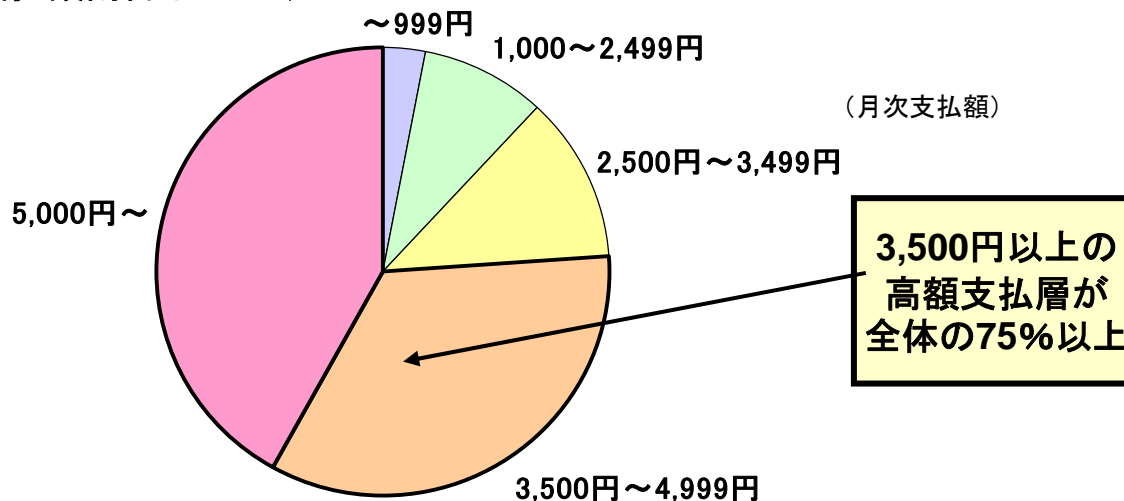
### <第3四半期についての主な解約率上昇要因>

- スカパー！の解約は少額支払者が中心(次ページ参照)。
- スカパー！e2はプロ野球・サッカーシーズン後の季節的解約が影響。

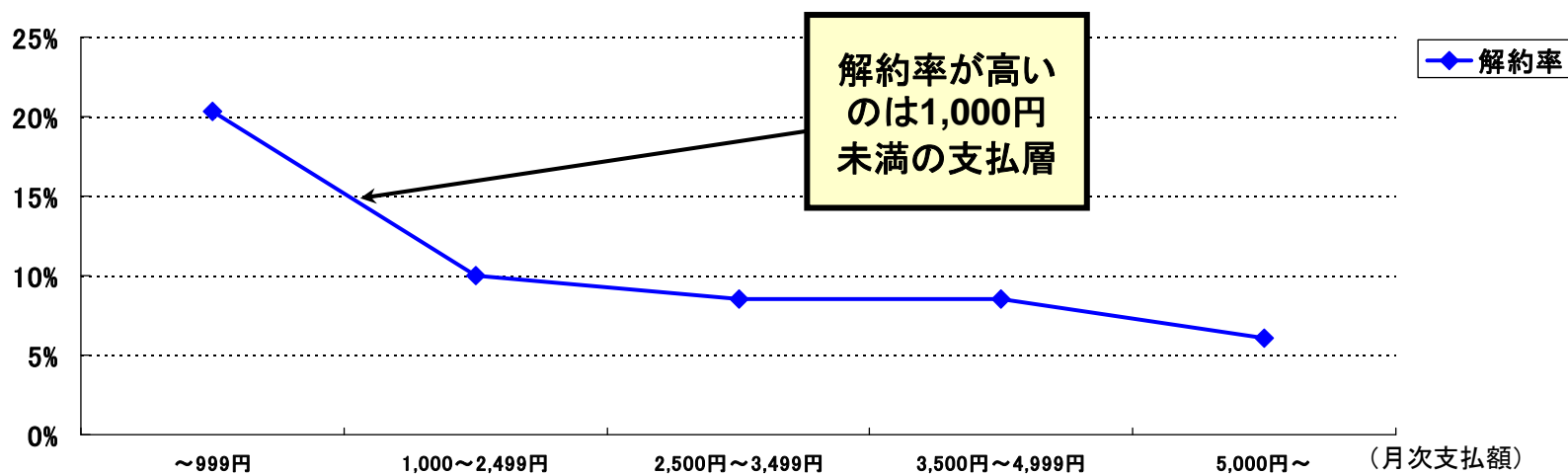


# スカパー！顧客層の特徴

(スカパー！サービス視聴者の支払額割合イメージ)



(FY07年次解約率)



\* 当社グループによるスカパー！視聴者約50万人のサンプル調査(2008年4月)に基づく数値



SKY Perfect JSAT  
Holdings Inc.

# 事業展開



## 衛星事業領域は安定的に推移 (参考資料 衛星フリートのさらなる拡大へ 参照)

公共ビジネス市場

移動体  
ビジネス市場

グローバル  
ビジネス市場

- 総務省デジタルデバイド対策での衛星活用の推進
- 宇宙基本法に基づく公共的な衛星サービスでの協業検討
- 内航、外航におけるブロードバンドサービスの推進  
(Mega Wave Marine、Intelsat-15等)
- JSAT MOBILE社, インマルサットBGANサービスの開始へ(2009年春)
- アジア・オセアニア地域の衛星ブロードバンドニーズに対応、  
潜在市場の掘り起こしへ
- 北米市場におけるインテルサットとのアライアンス事業、安定的発展段階へ



# スカパー！HD は第二のステップに



2012年(予定)

2009年10月(予定)

100チャンネル体制へ

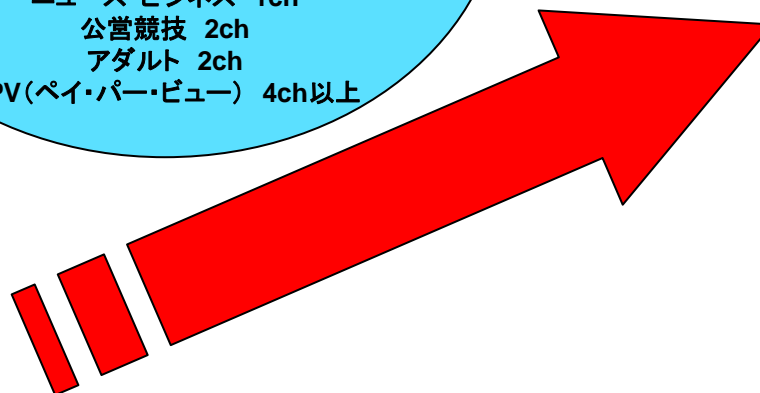
70チャンネル～

映画 9ch  
スポーツ 8ch  
音楽 5ch  
海外ドラマ・バラエティ・韓流 9ch  
国内ドラマ・バラエティ・舞台 4ch  
総合エンターテイメント 5ch  
アニメ 4ch  
ドキュメンタリー 4ch  
趣味・娯楽 2ch  
ニュース・ビジネス 1ch  
公営競技 2ch  
アダルト 2ch  
PPV(ペイ・パー・ビュー) 4ch以上

2008年10月

15チャンネル

映画 4ch  
スポーツ 1ch  
海外ドラマ・バラエティ・韓流 1ch  
総合エンターテイメント 3ch  
アダルト 2ch  
PPV(ペイ・パー・ビュー) 4ch





# 新BS/スカパー！e2一体で110度衛星放送を

## ■ 当社のスタンス

- **プラットフォーム事業者としての参入**  
スカパー！e2と新BS一体によるプラットフォーム事業の実現。
- **委託放送事業者としての参入**  
グループ会社のマルチチャンネルエンターテイメント株式会社としての参入。

## ■ スケジュール(総務省発表資料より)

- **2009年2月24日**  
委託放送業務認定申請受付開始(2009年3月23日締切)  
「参入希望者に対する説明会」の開催
- **2009年6月頃または7月頃**  
委託放送業務の認定
- **2011年10月1日(目処)**  
新たなBSデジタル放送の放送開始



## コンテンツが生きる多チャンネル

### ■ スポーツコンテンツ 当社のチャンス

## ライブ性&多数同時開始に応えられる魅力

**「2010 FIFA ワールドカップ 南アフリカTM」**

全64試合をハイビジョン生中継

**2009サッカーJリーグ (J1/J2)の全765試合生中継**

～2009年シーズンはJ2に3チームが追加。J1/2は全36チームに～

**2009年プロ野球セットを準備中**

～08年シーズンの契約者数は過去最高～

- **ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2009 (2月26日～3月2日開催)に今年も特別協賛**  
映画祭開催と同時期に 上映作品(34作品)をサテライト上映としてハイビジョン放送



# 株主還元について

## ■ 配当方針

中間配当(600円/株)実施済み。年間配当見通し1,200円/株は堅持。

株主還元は、以下を前提に**安定配当方針**を継続

- 安定的な経営基盤の確立
- 健全な財務体質の維持
- 積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実

→ **フリーキャッシュ・フローの水準を勘案し、配当性向30%以上を目標。**

## ■ 自己株式取得

取得期間	取得方法	取得株数	金額
2008年9月-12月	市場買付	55,727株	2,100百万円

→ 今後も市場状況を見ながら機動的な**自己株式の取得**も検討



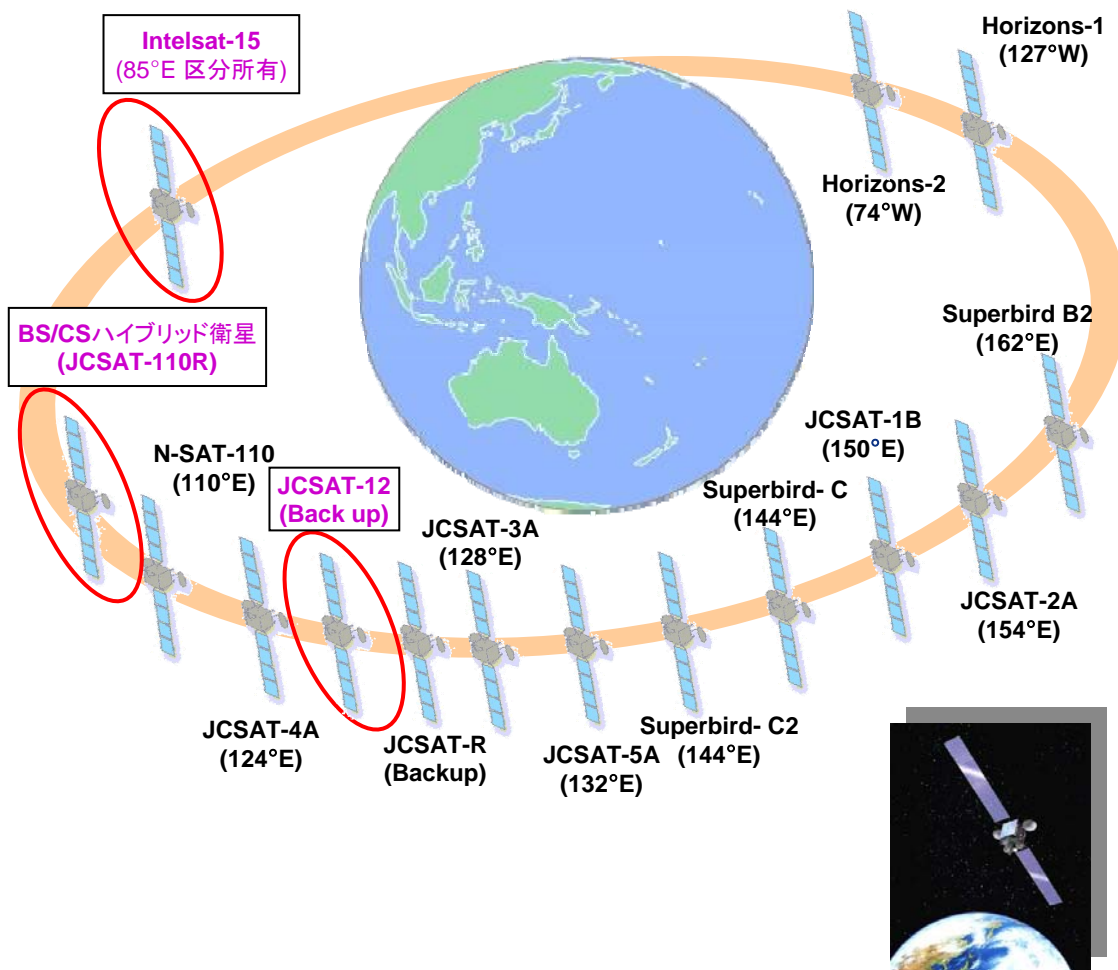
SKY Perfect JSAT  
Holdings Inc.

## 参考資料

# 衛星フリーストのさらなる拡大へ



SKY Perfect JSAT  
Holdings Inc.



## ■ Intelsat-15

<時期>

2009年下期

<カバーエリア>

アジア、インド洋、中近東(紅海付近まで)

<中継器本数>

Kuバンド×5本を区分所有(搭載22本中)

## ■ JCSAT-12(Back up衛星)

<時期>

2009年夏

<カバーエリア>

日本、アジア、オセアニア、ハワイ

<中継器本数>

Kuバンド×30本、Cバンド×12本

## ■ BS/CSハイブリッド衛星

(JCSAT-110R CS110度Back up衛星)

<時期>

2011年上期

<カバーエリア>

日本

<中継器本数>

Kuバンド×12本+予備



# グループ連結貸借対照表概要

(単位: 百万円)

スカパーJSATグループ (連結)	2008/3末	2008/9末	2008/12末
流動資産	82,283	69,977	68,873
固定資産	239,929	240,390	234,107
資産合計	322,212	310,367	302,980
流動負債	56,962	53,362	51,386
固定負債	88,750	82,430	78,858
負債合計	145,713	135,792	130,245
資本金	10,000	10,000	10,000
資本剰余金	175,576	158,193	158,193
利益剰余金	8,236	5,125	6,281
自己株式	△19,165	△2,301	△3,883
株主資本合計	174,647	171,016	170,591
純資産合計	176,499	174,575	172,734
負債純資産合計	322,212	310,367	302,980

# ARPU



SKY Perfect JSAT Holdings Inc.

(単位:円)

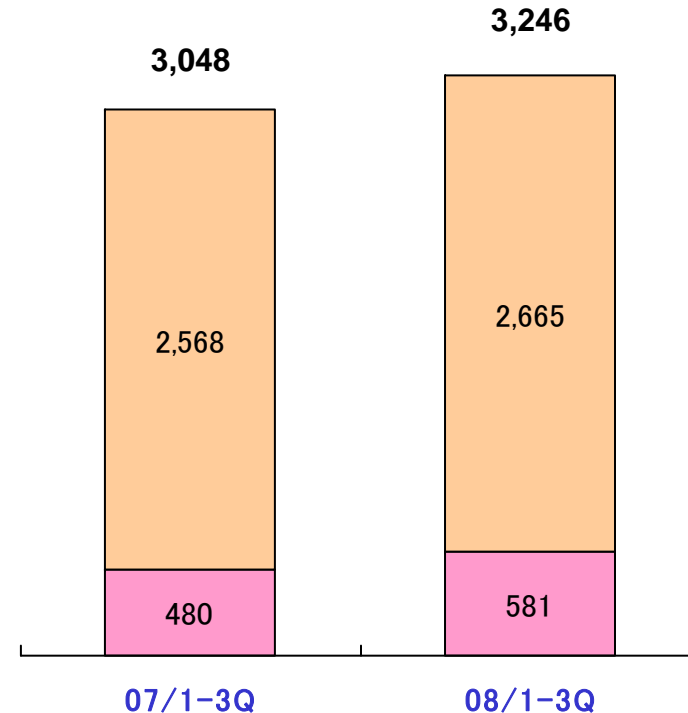
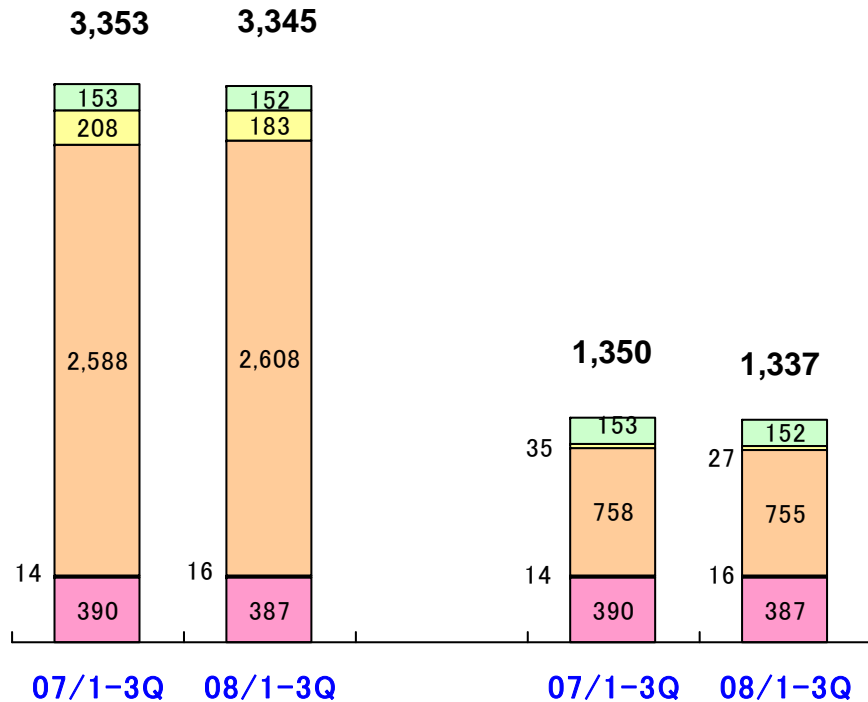
(単位:円)

## スカパー！+スカパー！e2

## スカパー！光

視聴料ベース

業務手数料ベース



■ 基本料/件      ■ レンタル会費/件  
■ フラット委託視聴料/件      ■ PPV委託視聴料/件  
■ 自主コンテンツ収入/件

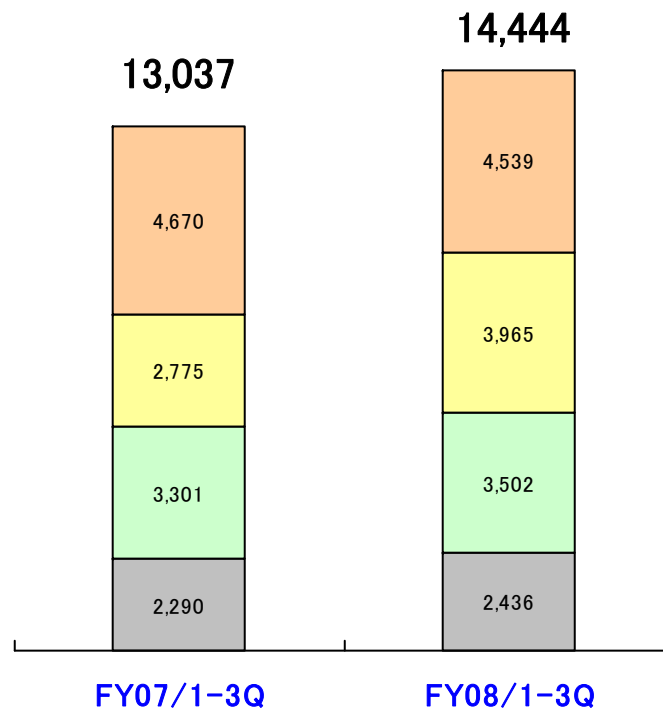
■ 基本料/件      ■ 視聴料/件

\* ホームパス毎の光施設利用料は含んでいません。

# SAC (3サービス合計)

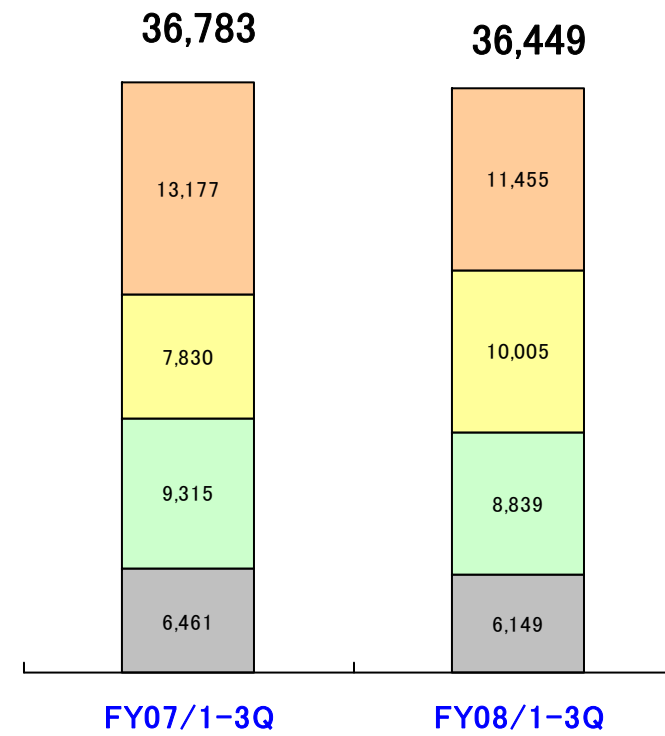
## SAC総額

(単位:百万円)



## SAC単価

(単位:円)



その他  
 販売インセンティブ  
 販売促進費  
 広告宣伝費

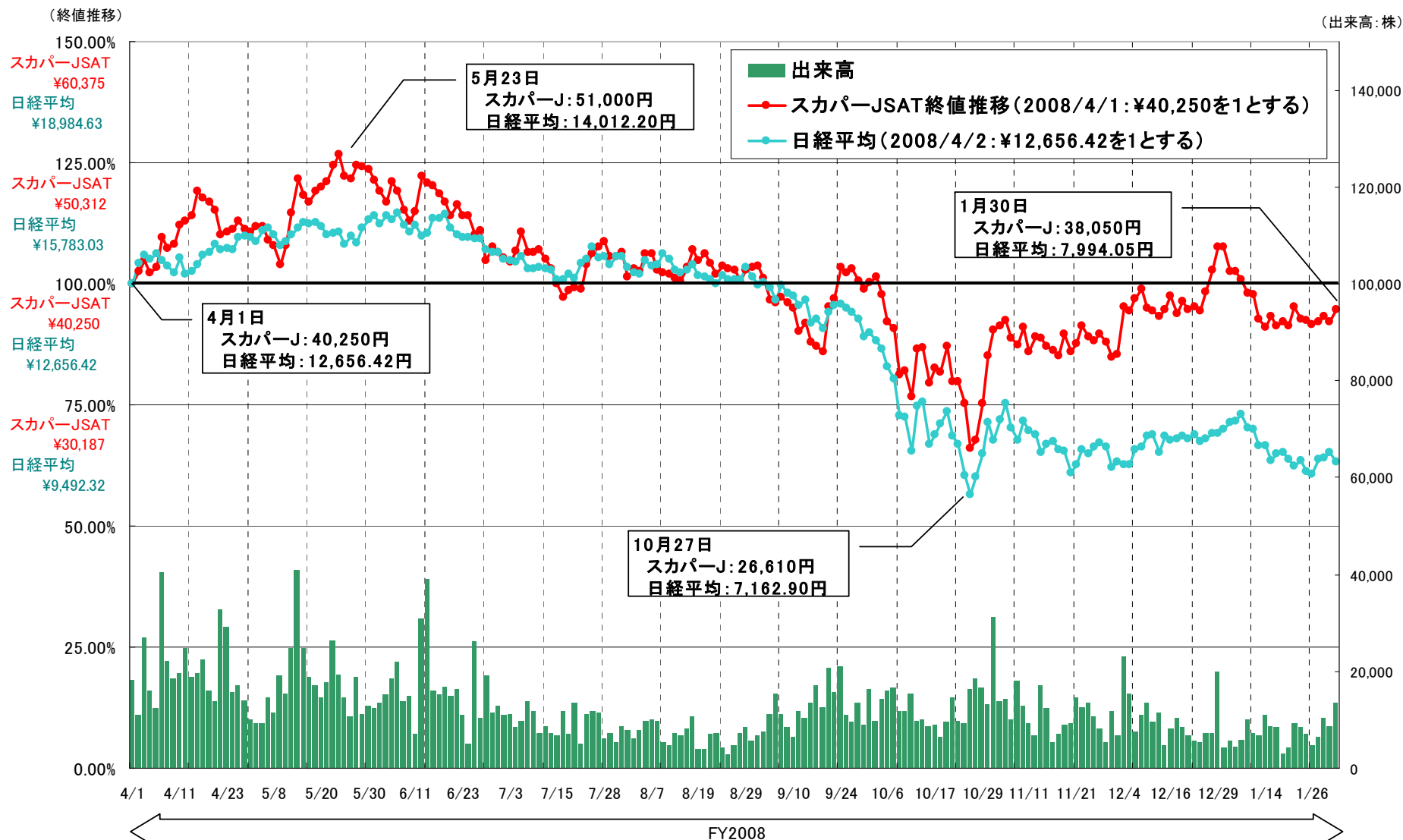
その他  
 販売インセンティブ  
 販売促進費  
 広告宣伝費

- \* 1 スカパー !、スカパー !e2、オプティキャストの合計ベース。
- \* 2 広告宣伝費は、企業広報費を除く。
- \* 3 その他は業務委託料の他、オプティキャストでは視聴料割引、販売手数料収入控除等を含む。



# 当社株価の推移

スカパーJSAT株価と日経平均の推移2008年4月1日～2009年1月30日

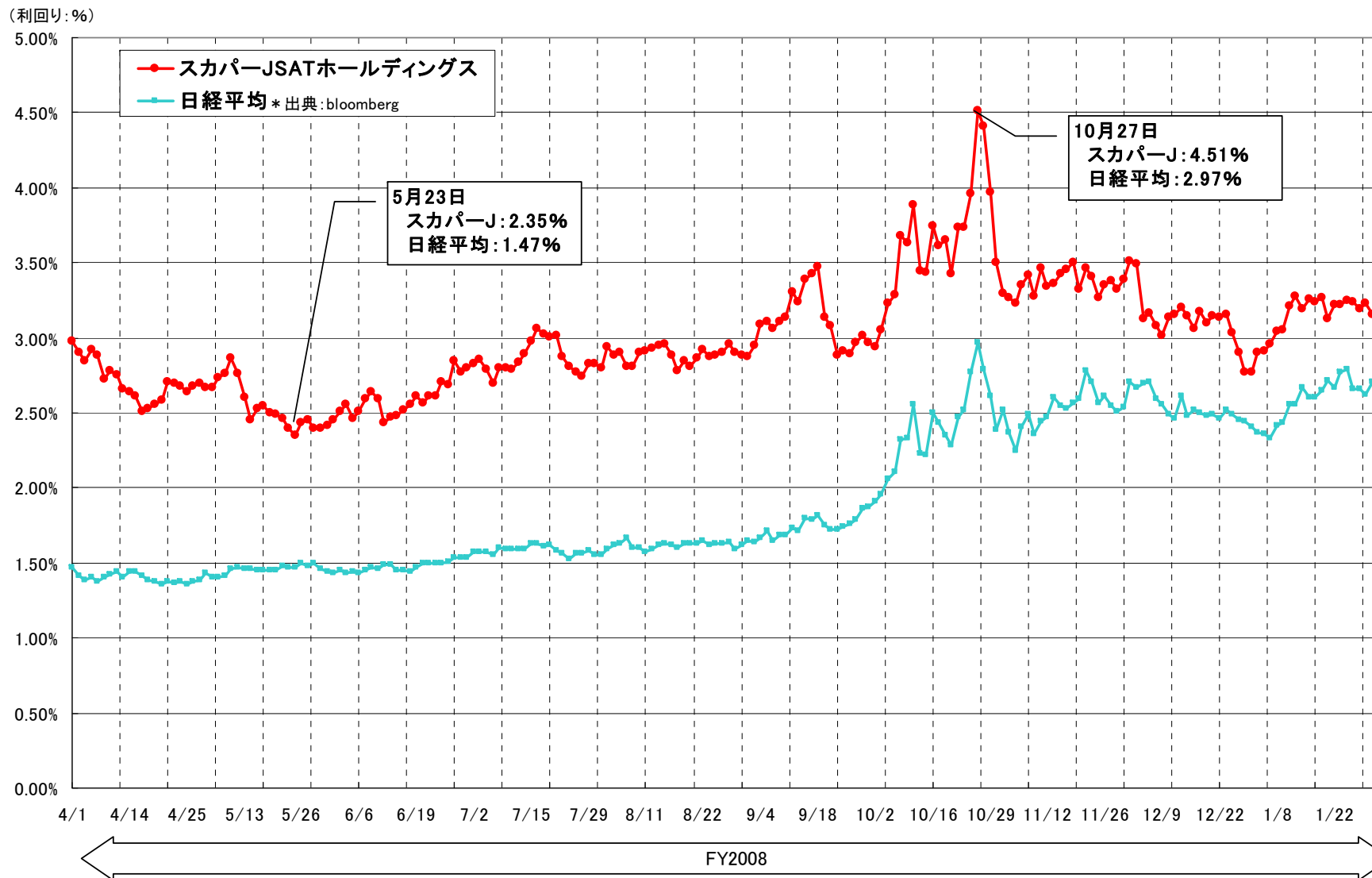


2008年9月末から一貫して日経平均を上回るパフォーマンスを維持



# 配当利回りの推移

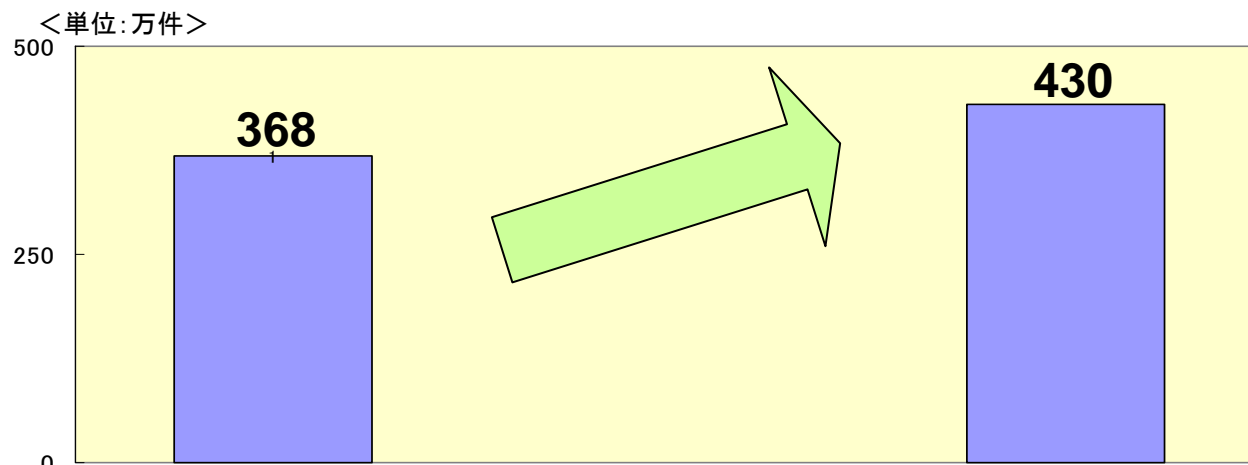
配当利回りの推移(2008年4月1日～2009年1月30日)



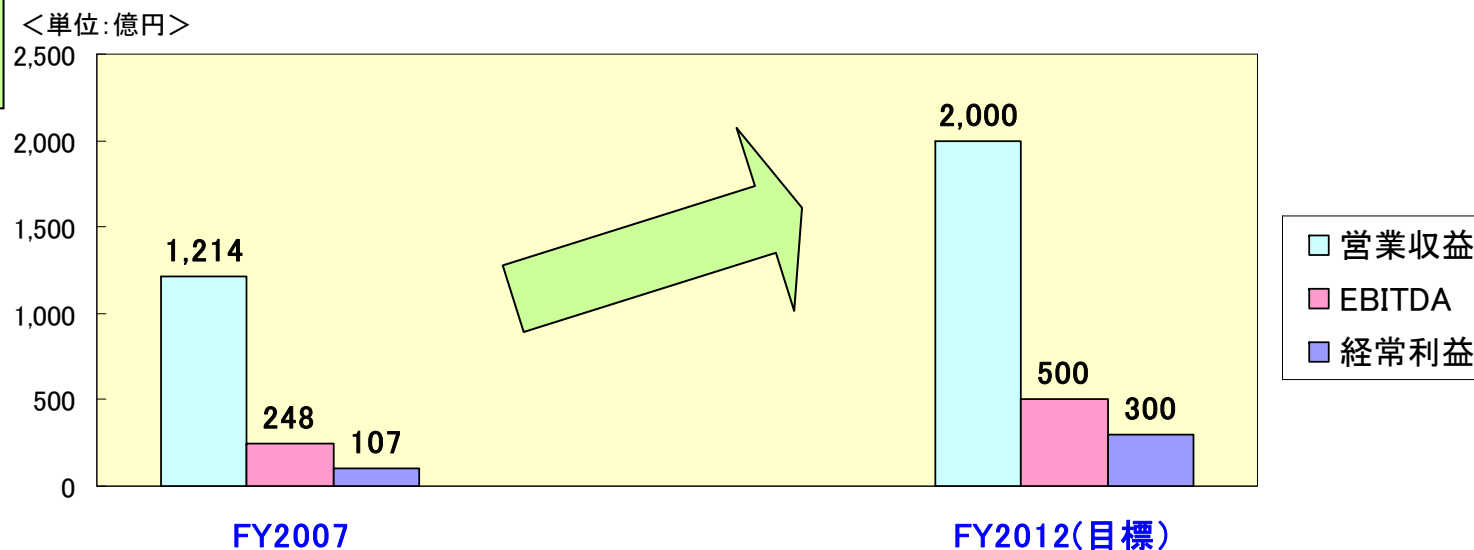


# 中期経営計画数値目標

## 累計個人契約件数



## 営業収益 EBITDA 経常利益



# 中期経営計画関連ロードマップ



SKY Perfect JSAT  
Holdings Inc.

年度	項目	2008	2009	2010	2011	2012～
業界	地上波放送	(北京五輪)		(南アW杯)	アナログ停波	
	BS		BS新免許決定		BSアナログ跡地利用開始	
	IP・携帯	NGNサービスイン			地上アナログ跡地利用開始	
	法制度	宇宙基本法			情報通信法	
有料多チャンネル事業	スカパー！	スカパー！HD第1期	スカパー！HD第2期 (スカパー！光HD化)		スカパー！HD第3期	
	スカパー！e2	FTTHでのe2パススルーサービス開始			BS帯域参入	
衛星事業	後継機衛星	SuperbirdC2	JCSAT-12			
	共同衛星		INTELSAT-15 (区分所有)		JCSAT-110R (BS/CSハイブリッド)	

\* 青字はまとまった投資を伴う案件



SKY Perfect JSAT  
Holdings Inc.

本資料に関するお問い合わせは  
下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス  
広報部／IR部

(注)本説明資料の全部もしくは一部を無断で複製・転載することとはご遠慮下さい。